

少年は一人、世界戦争の中で何を見たのか…



スチーブンスピルバーグ監督作品

太陽の帝国

A STEVEN SHELBERG Film
EMPIRE
OF THE SUN



ワーナー・ブラザーズ提供/スチーブンスピルバーグ作品"太陽の帝国"主演ジョン・マルコビッチ

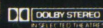
ミランダ・リチャードソン/ナイジェル・ハバース/(新人)クリスチャン・ベール

音楽ジョン・ウィリアムス/撮影監督アラン・ダビオー、A.S.C./製作総指揮ロバート・シャピロ

製作スチーブンスピルバーグ/キャスリーン・ケネティ/フランク・マーシャル

脚本トム・ストップワード/原作J・G・バラード

監督 スチーブンスピルバーグ



オリジナルサウンドトラック盤 ワーナー・バイオエレクトロニクスセット&CD



●かいつひ

スチーブン・スピルバーグは、今、新たなステップに到達した。

監督のみならずプロデューサーとしても、もはや比類なき存在となったエンターテインメントの巨匠、スピルバーグ。その彼が自らの能力に更に深味を持たせるべく、よりシリアスで感動的なロマンに挑戦したが、この、『太陽の帝国』である。全米では87年クリスマスにリリースされたが、卓抜した演出と作家性において『カトパーブル』をもしのぐと絶讃を集めている。

第2次大戦下の中国。上海、そして日本軍の収容所中で、11才のイギリス少年は何を目撃し、また生き抜いていったか。そこにはさまざまな人間模様が登場し、喜び、怒り、哀しみが交錯する。

ニューウェーブSFの旗手J.G.バラードが84年に発表し、戦後、発表された最も偉大な小説」と絶讃を集めた『エンパイアオブ・ザ・サン』の完全映画化である。スピルバーグは製作の動機を次のように語っている。

「この本は、すべての戦争に向けて、反戦のお話だ。戦争が、成長過程にある感受性に富んだ少年にどんな影響を与えてしまうか。それは人間の進歩に対する批判の場でもある。ぼくは主人公のキヤラクターに共感し、大いなる影響をうけてしまった。彼は最近の文学の中では、最も若いヒーローだ。なにしろ、彼は生存が許されない世界で生き残っていくのだからね」

バラードの原作に魅了されたスピルバーグは、まず脚本にトム・ストッパードを起用。『未来世紀ブラジル』をモノシ、英国演劇界でユニークな位置を占めるストッパードだが、スピルバーグはできるだけ原作に忠実に、エッセンスをそこねないように脚色することを命じたという。

その一方で、スピルバーグはこの作品は中国ロケが欠かせないことを痛感していた。一



応は盟友、キヤスリーン・ケネディとフランク・マーシヤルが、戦前の上海のイメージを求めて、ブエノスアイレス、ウイーン、リパブル、ストックホルム、ホンコン、リスボンなどをロケハンしたが、

いづれも帯に短かくたすきに長い。欧州文化と中国文化の融合した独特の香りが出ないのだ。スピルバーグは、そこで、中国との根気のかかる交渉を展開することとなる。

4年に及ぶ歳月をかけてスピルバーグは、ハリウッド映画としては初めて、中国ロケの許可を取りつける。上海映画公社の協力のもと、アメリカ、イギリス、スペインの五百人にも及ぶクルーが中国の土を踏むことになった。16週間に及ぶ撮影期間に雇ったエキストラが一万五千人。そのスケールの大きな撮影はさしもの中国映画人も眼を見開いたという。

中国ロケの成果は、今も現存する上海の戦前のたたづまいで、広大な風景の中に圧倒的な迫力を持つて収められている。このロケーションが映画に大きな魅力を与えているのは疑いもない事実だ。撮影監督アラン・ダビオー(E.T.)、『カトパーブル』のクリアーなカメラワークがますますところなく、その香りを伝えてくれる。

また時代考証にも細かい配慮がなされ、プロダクション・デザインナーのノーマン・レイノルズ(『レイダース/失われたアーク』、『スターウォーズ/帝国の逆襲』と、衣裳のボブ・リングウッド(『デュイン/砂の惑星』、『プリック・アップ』)が、各地を飛びまわり、スピルバーグの要求に応えた。またスケールの大きなロマンにマッチする音楽は、『スター・ウォーズ』や『スーパーマン』など大作には必ず名を連ねるジョン・ウィリアムズがクレジットされた。

出演は、主人公の少年に、四千人以上の候補者の中から選ばれたクリスチャン・ベール。ベールはテレビ・コマーシャルやBBCのテレビに出演した経験はあるが、映画出演は初めてのイギリス少年。スピルバーグの指導のもと、すばらしい表現力をみせてくれている。ベールをサポートするべく、ジョン・マルコピッチ(『ブレイクス・イン・ザ・ハート』、『キング・フィールド』)、ミランダ・リチャードソン(『ダンス・ウィズ・ア・ストレンジジャー』)、ナイジェル・ハバース(『炎のランナー』)など、芸達者がクレジットされる。彼らのごとく適演も見逃せない魅力だ。この他、日本からは伊武雅刀、ガッツ石松、山田隆夫なども出演している。

スピルバーグの大きいなるヒューマン・ドラマ。その全身全霊を傾けた映像叙事詩は、いよいよ、全貌を現す……!!

●ストーリー

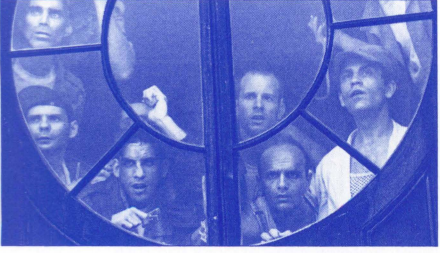
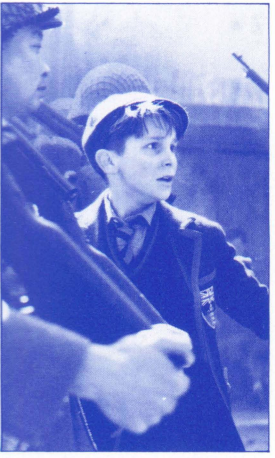
世界が戦争のさなかにあっても、上海のイギリス租界に両親(ルパート・フレージャー、エミリー・リチャード)と暮らすジム少年(クリスチャン・ベール)には、まったく関係がなかった。ジムの心を占めるのは空を飛ぶ夢。学校の勉強よりなにより飛行機の模型に熱中していた。

ところが日本軍の進撃によって上海はやかに戦争が現実のものとなる。あわてて逃げようとした一家だが、ジムは上海の混乱の中で両親とはぐれてしまう。

街角をトボトボと歩むジムを救ったのは、アメリカ人商人ベイシー(ジョン・マルコピッチ)とフランク(ジョー・パントリアーノ)だった。けれども3人は日本軍の手で収容所に送りこまれてしまう。

悲惨な収容所生活の中で、ジムはさまざまな人と出逢う。両親の友だちであこがれを持っていたビクター夫人(ミランダ・リチャードソン)・ジムの教育を続けさせてくれたローランズ博士(ナイジェル・ハバース)。

けれども飢え、死と隣り合せの状況の中でジムは変わっていく。果して人はそれを成長と呼ぶのだろうか……。



ゴールデン・ウィーク
G・Wロードショー
特別鑑賞券(元¥1200/差¥1100)発売中

有楽町マリオン新館7F 丸の内ルーブル (214) 7761	渋谷東急文化会館1F パンテオン (407) 7219	新宿歌舞伎町 ミラノ座 (202) 1189
池袋東急 (871) 2727	伊勢丹斜め向い 新宿東映パラス (351) 3061	町田中央通り・東急ビル2F まちだ東急ル・シネマ 0427 (22) 2255
		センブラ・ショッカー間入る 千葉劇場 0472 (27) 4591